

卷之四
性狀

見雷也

豪傑譚

四十一編

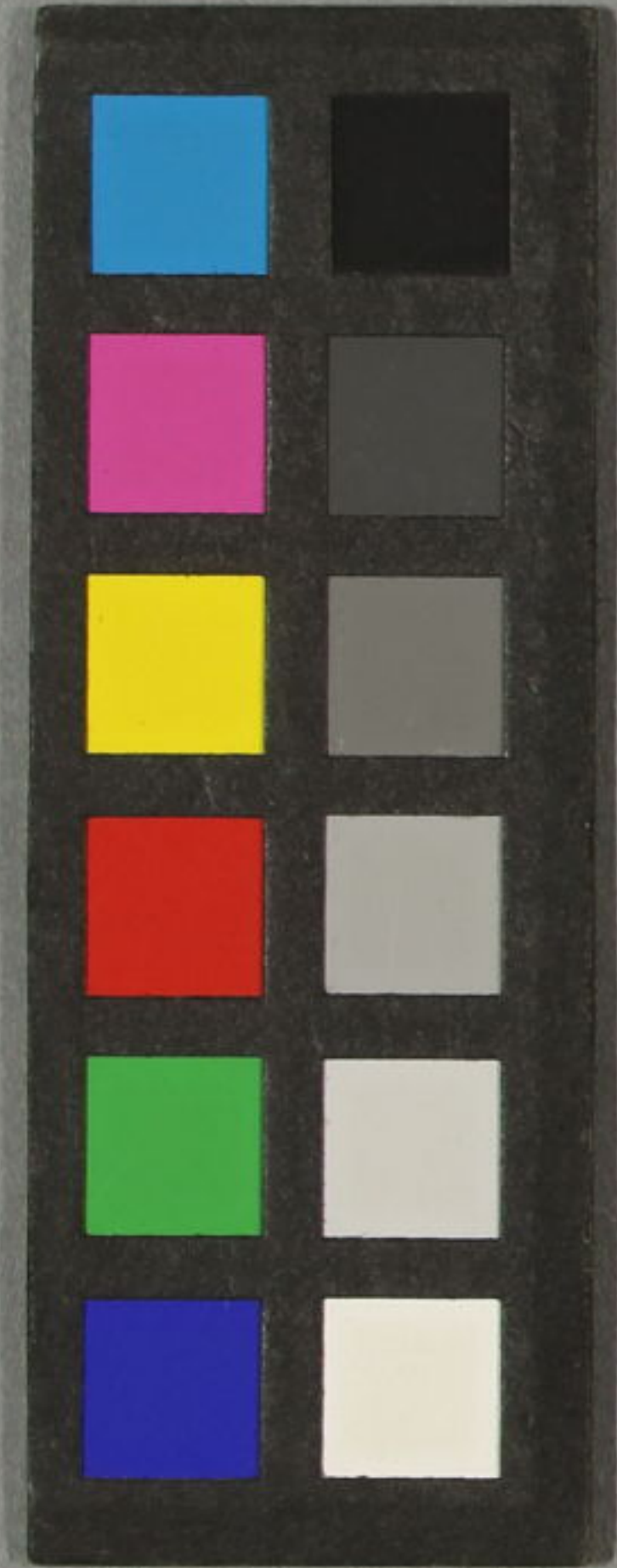
種員作

國貞画

甘泉堂梓



~13
3877
21

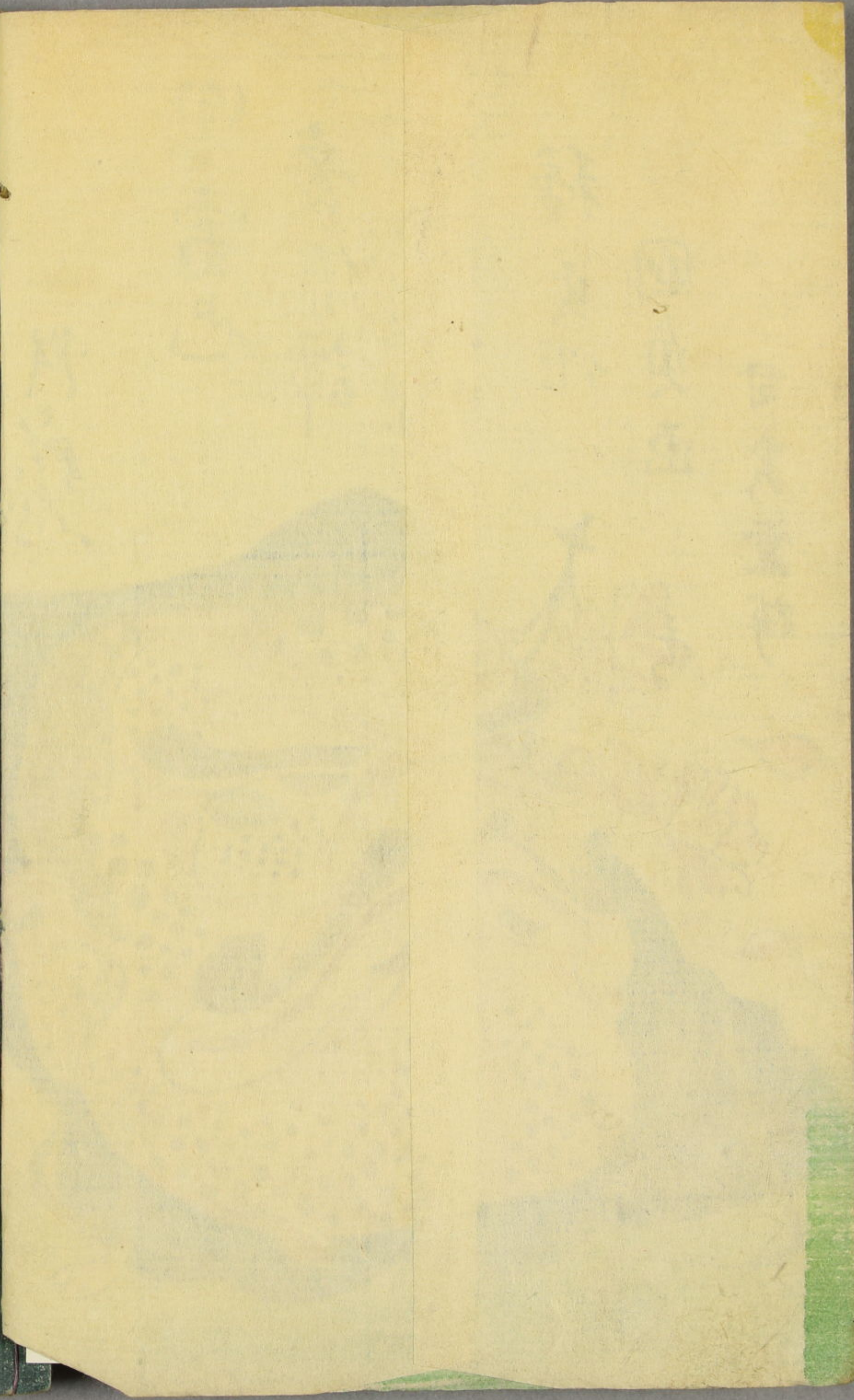




舟遊國百人起

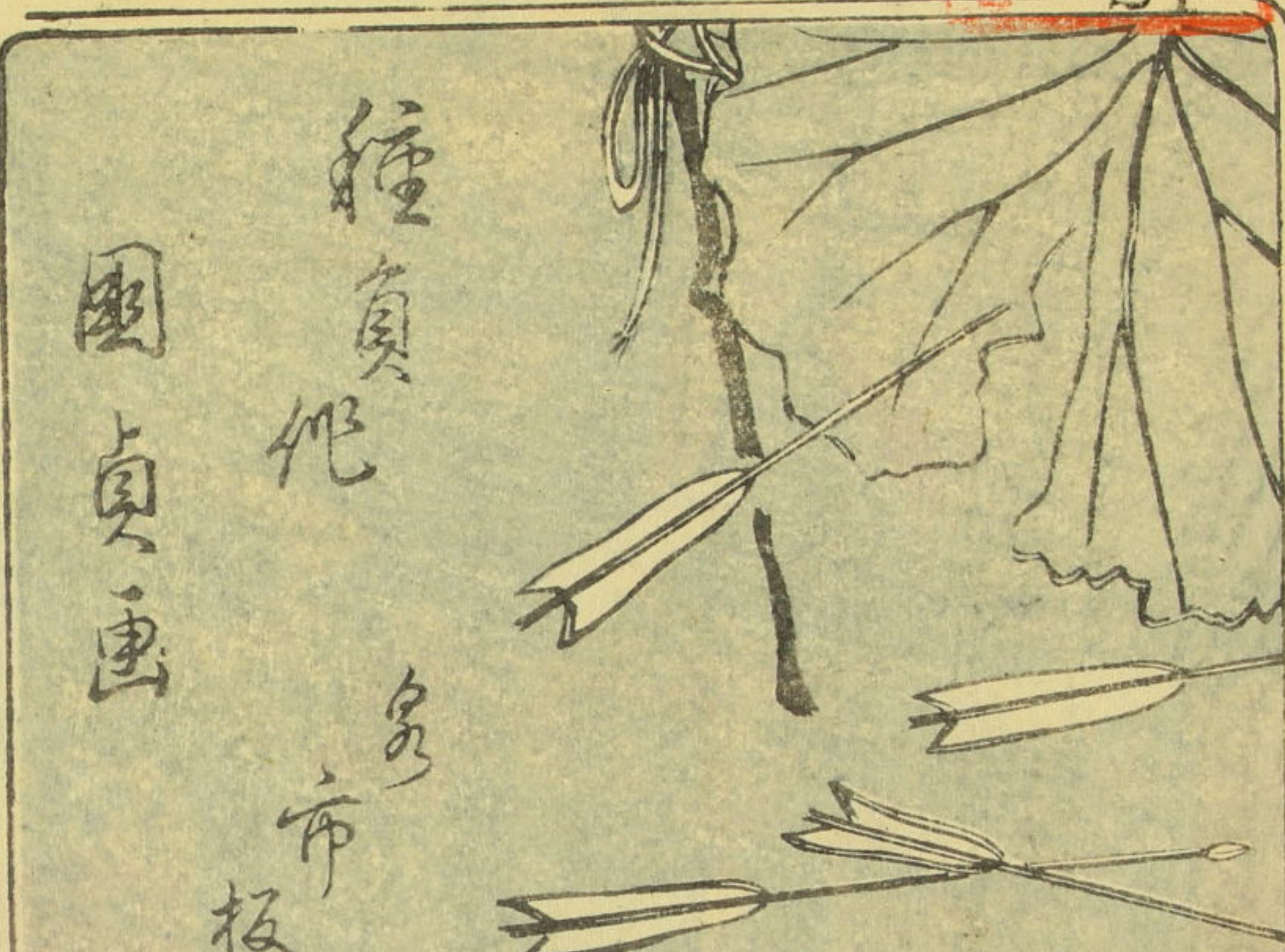
兒雷也譚第四十編

上



13
3877
21

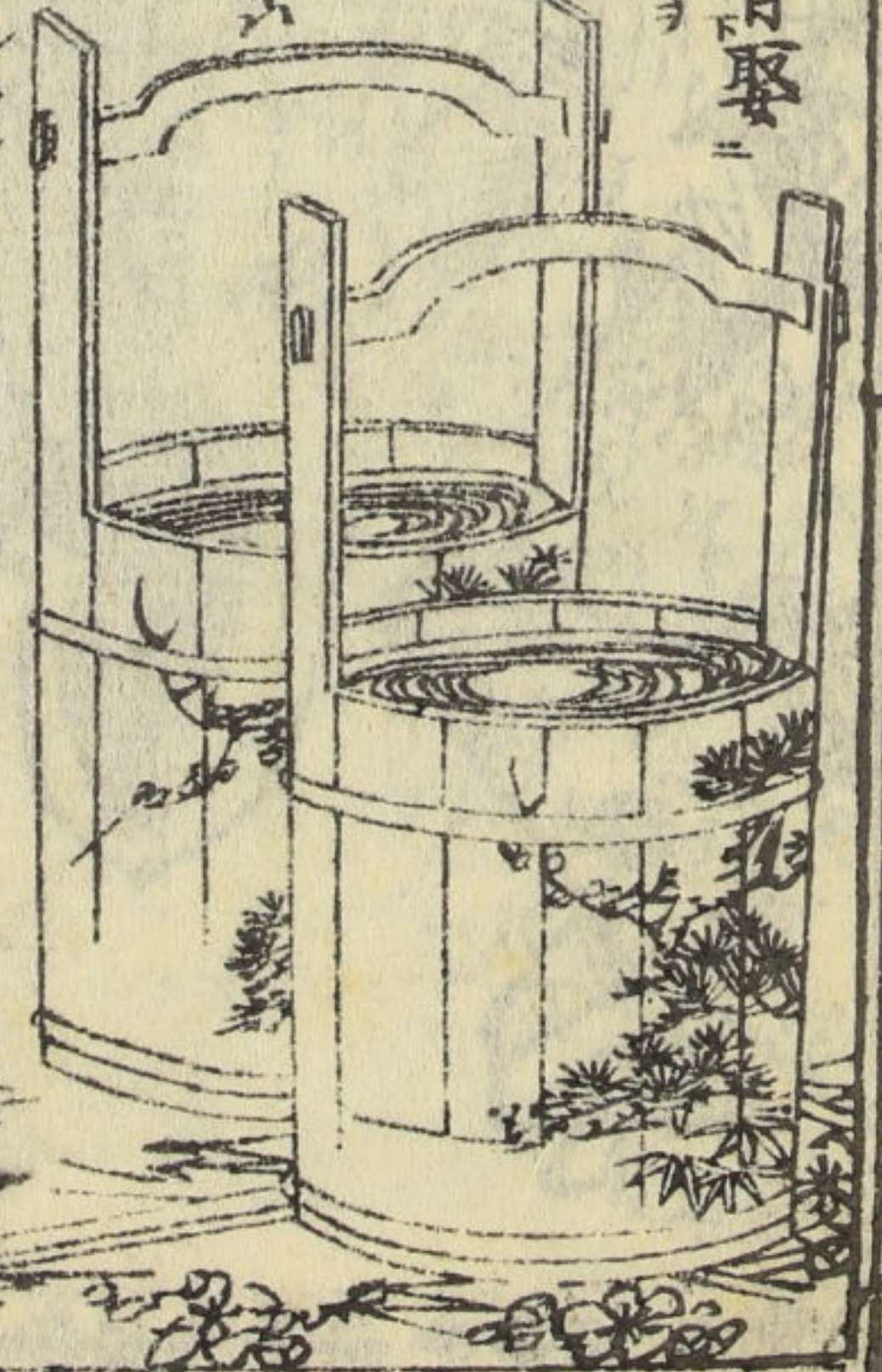
種貞
他
貞
市
板



貞雷也
豪傑
四十編
よの巻



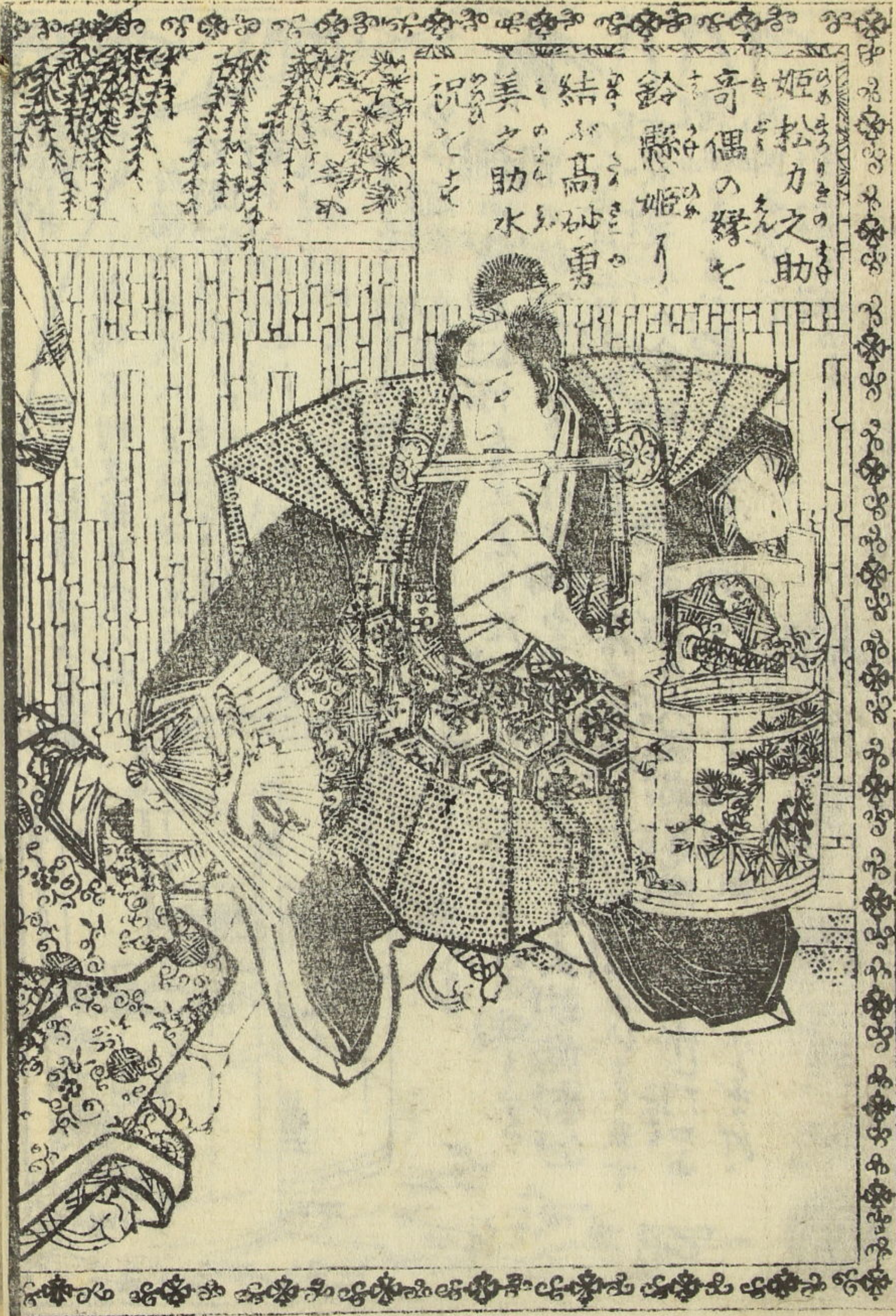
新婦者則友聚其家入水
於桶大灌其人是拔除之謂也
又後宮名目少白河院の中宮
貴子内の水祝と載永祿新話云
水灌正姓をいへ我家の重臣
近世の水灌のころもさうさう金銀を濃く
桶小鶴亀松竹などを煮つた一雙はては小嫁り
男の許へ相あつたれに報か酒食をもては武道傳來記
正月三日文助の水祝か金箔の桶五十口銀箔のひさく五十
本衣將及の傘鉾十二本落書の大團扇箆張の立去所門口か
持掛さるると記さるこれら此例あるともて此草紙の用ひんとす所
首圖ふし
後春を扱のそ



柳下亭種員記



日記也四十一



姫松力之助
 奇偶の縁を
 鈴懸婚し
 結ぶ高砂勇
 美之助水
 況とま



遊女岸川

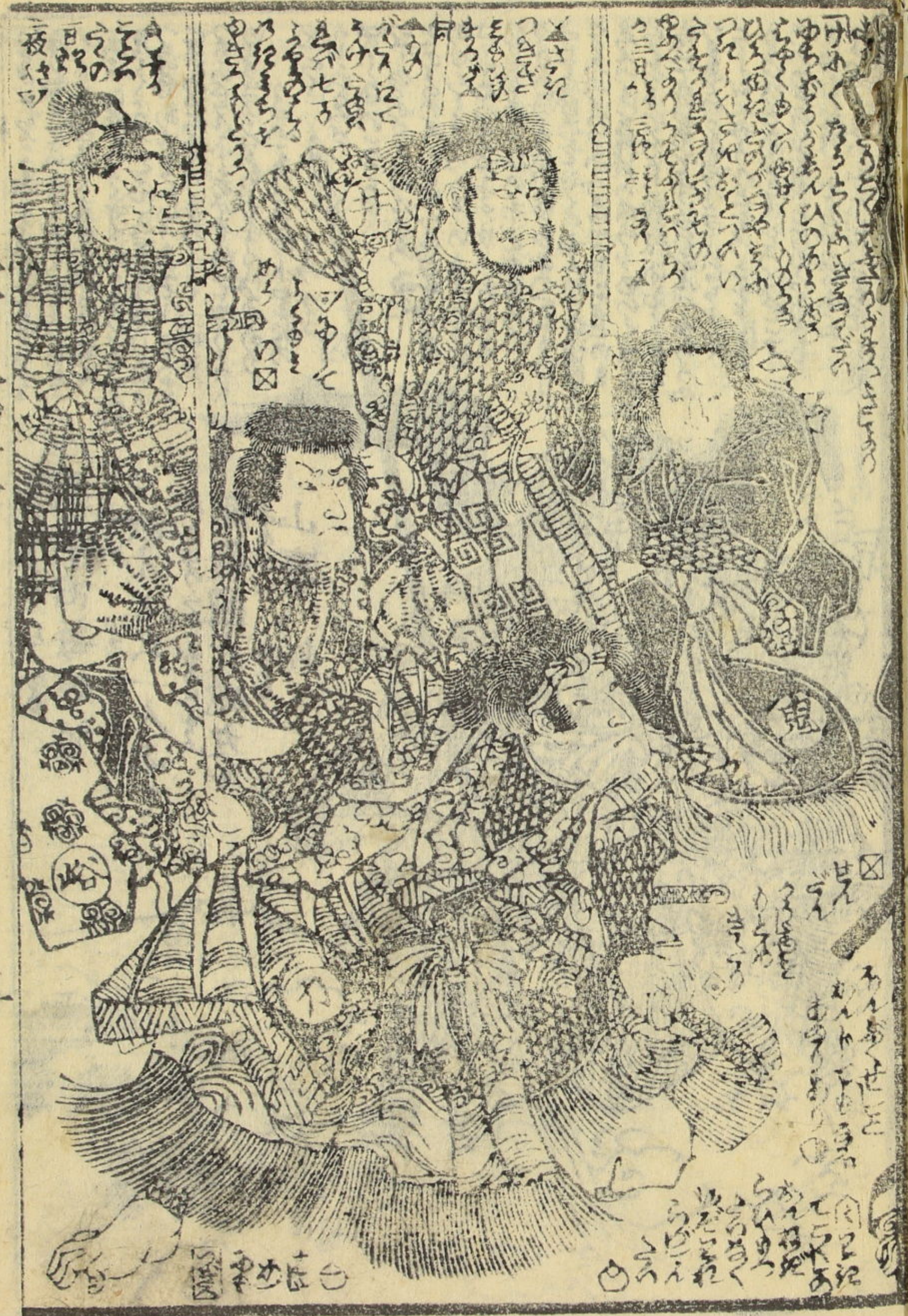


兒雷也



大蛇丸田每姫とつが
 山寨一請別とつとも
 綱手が忠王家より





Vertical text column on the left side of the page, likely identifying the figures or the scene.

Vertical text column on the right side of the page, likely identifying the figures or the scene.



Vertical text column on the left side of the page, likely identifying the figures or the scene.

Vertical text column on the right side of the page, likely identifying the figures or the scene.

Vertical text column at the bottom of the page, likely identifying the figures or the scene.



山田

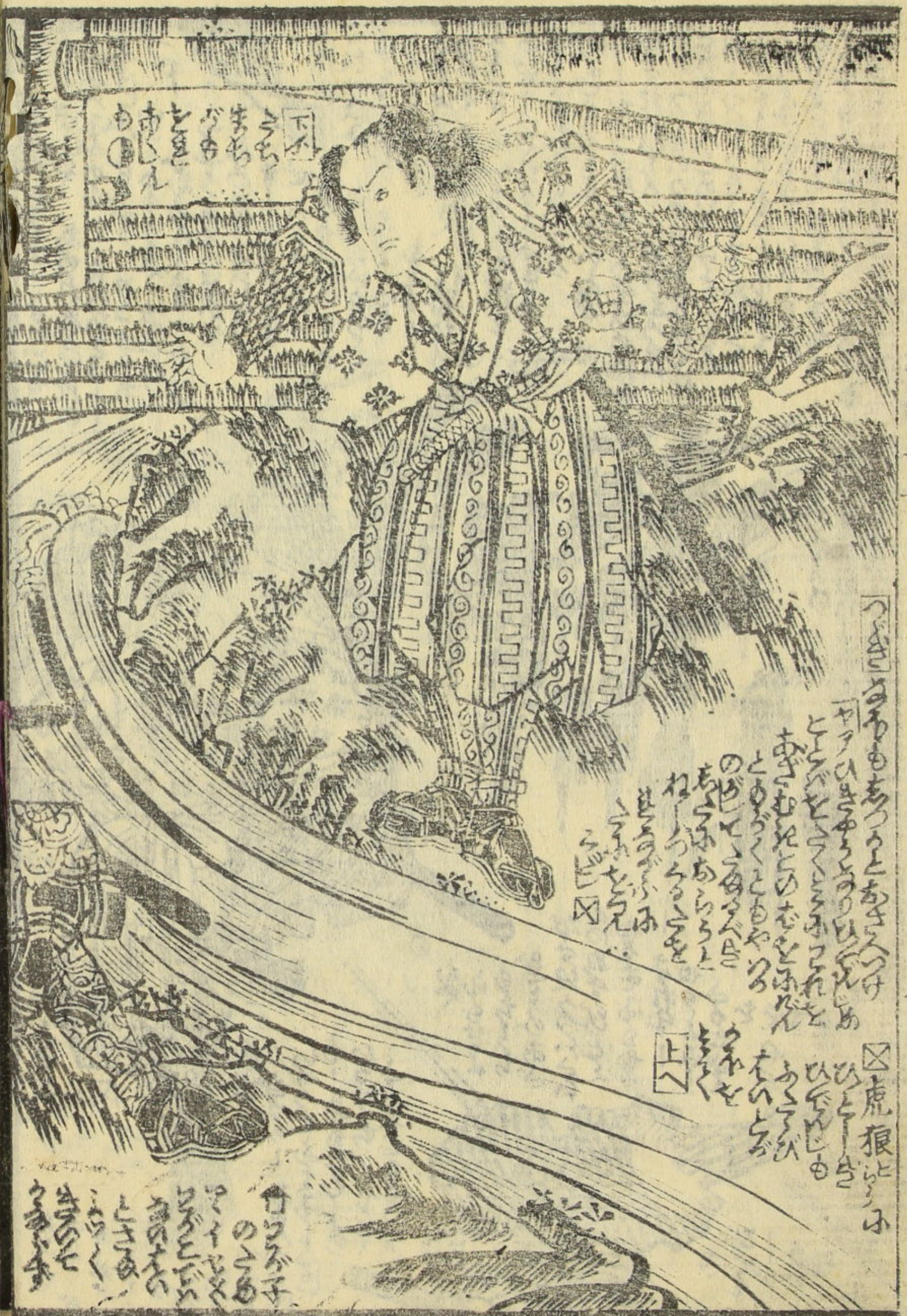
山田

山田

山田



Vertical text on the left margin, including the page number '101' at the top.



Vertical text on the right margin, including the page number '102' at the top.

慶應二寅歲新春刊行

女郎花五色石臺

初編ヨリ十編迄大尾

曲亭馬琴作
一陽齋豊國画

黄金水大盞盃

十七編十八編

爲永春水作
一壽齋國貞画

滑稽道中膝栗毛

十編十一編

十返舎一九作
一筆庵英泉画

種員遺稿芳樂画



風俗淺間嶽

柳下亭種員作
十四編十五編

忠臣一壽齋國貞画
九編十編

柳煙亭種員作
一壽齋國貞画

古今一休草紙
十六編十七編

同作同画

芝神明前
甘泉堂梓

芳幾画



下

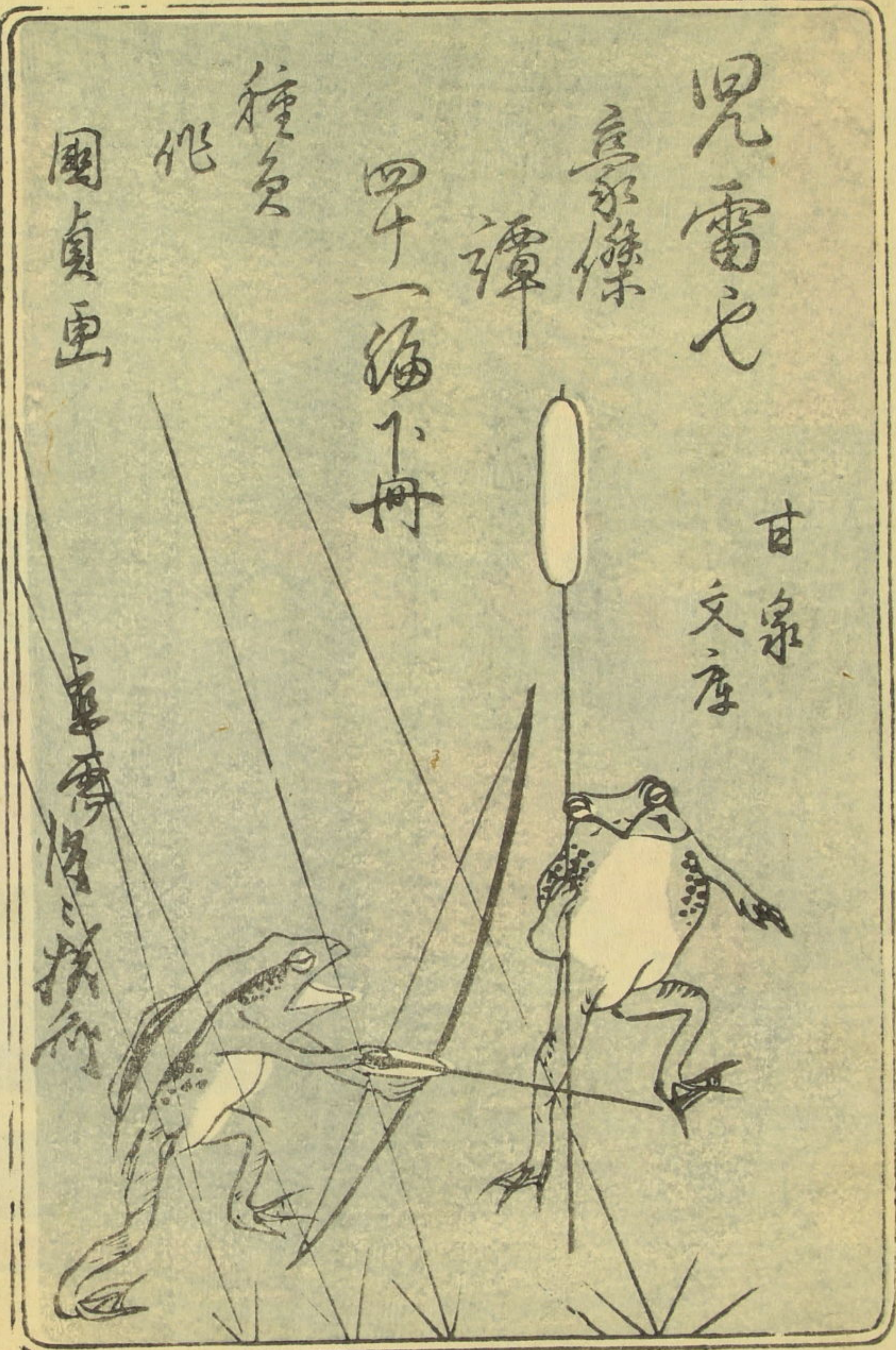
種員作

甘泉堂梓





山ノ神田田上



児雷之

鳥象傑

禪

甲子一編下冊

種名

化

團貞画

甘象

文彦

鳥象傑



山崎の...

山崎の...
山崎の...
山崎の...

山崎の...
山崎の...
山崎の...

山崎の...



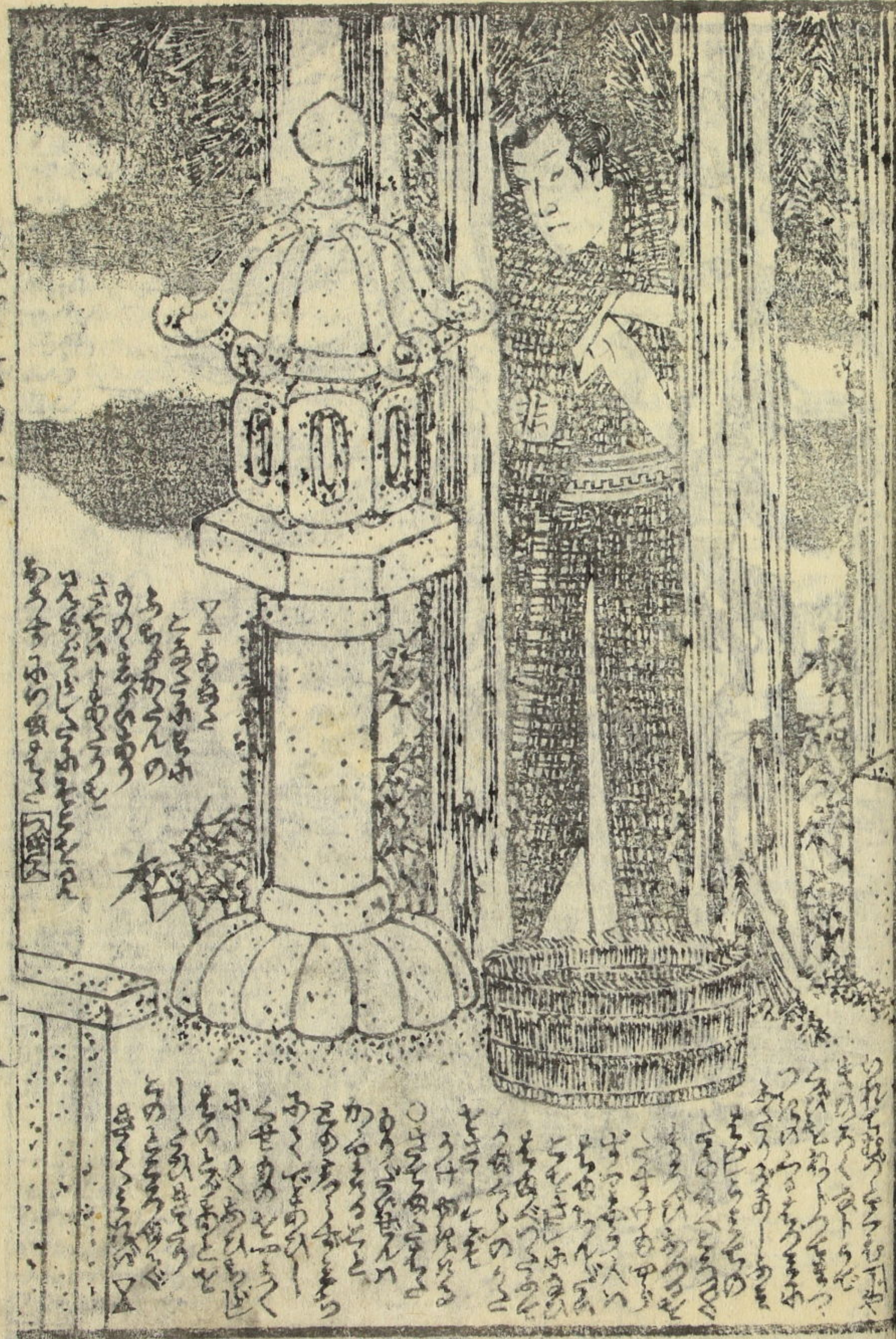
山崎の...
山崎の...
山崎の...

山崎の...
山崎の...
山崎の...

山崎の...
山崎の...
山崎の...

山崎の...

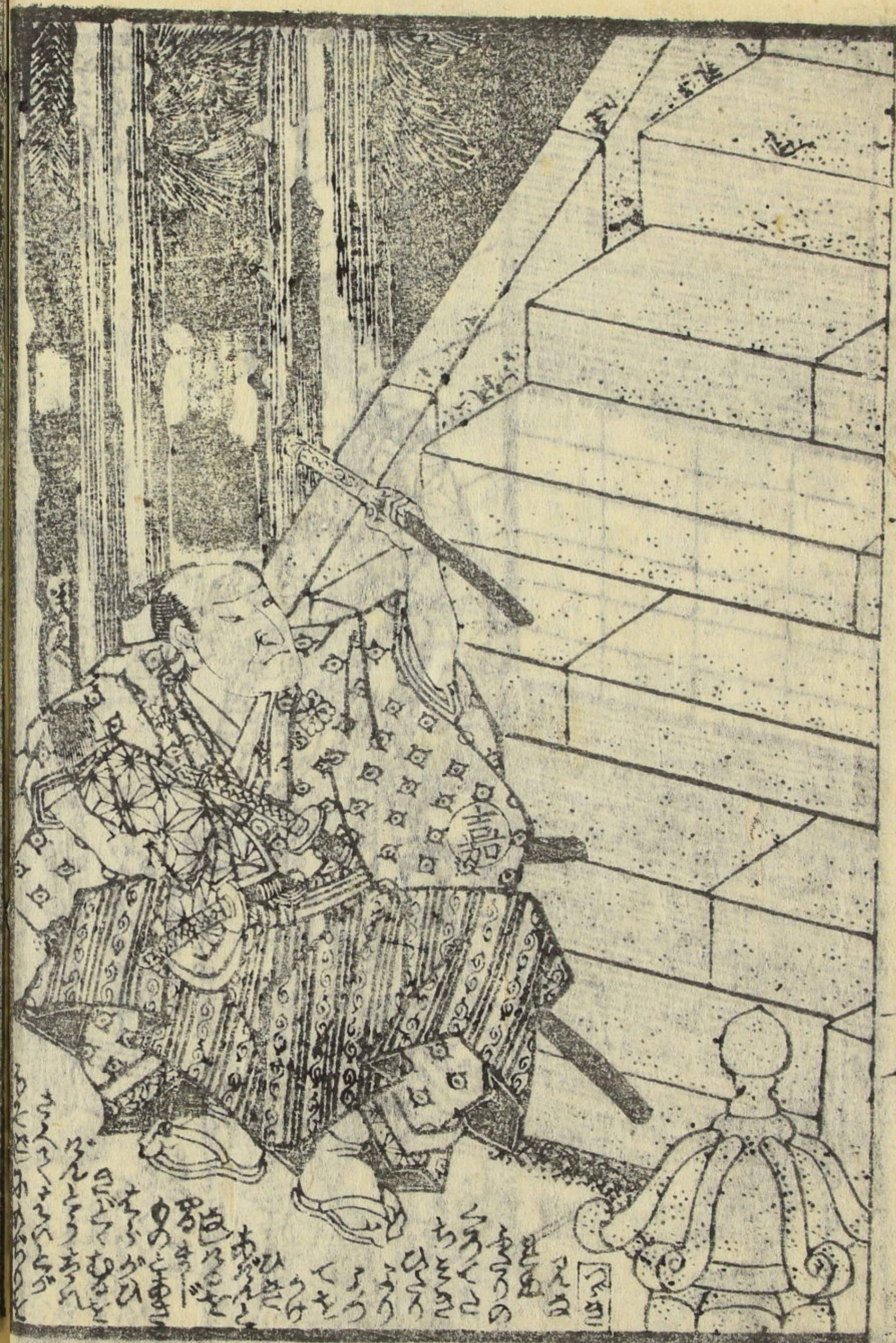
山崎の...



石燈籠

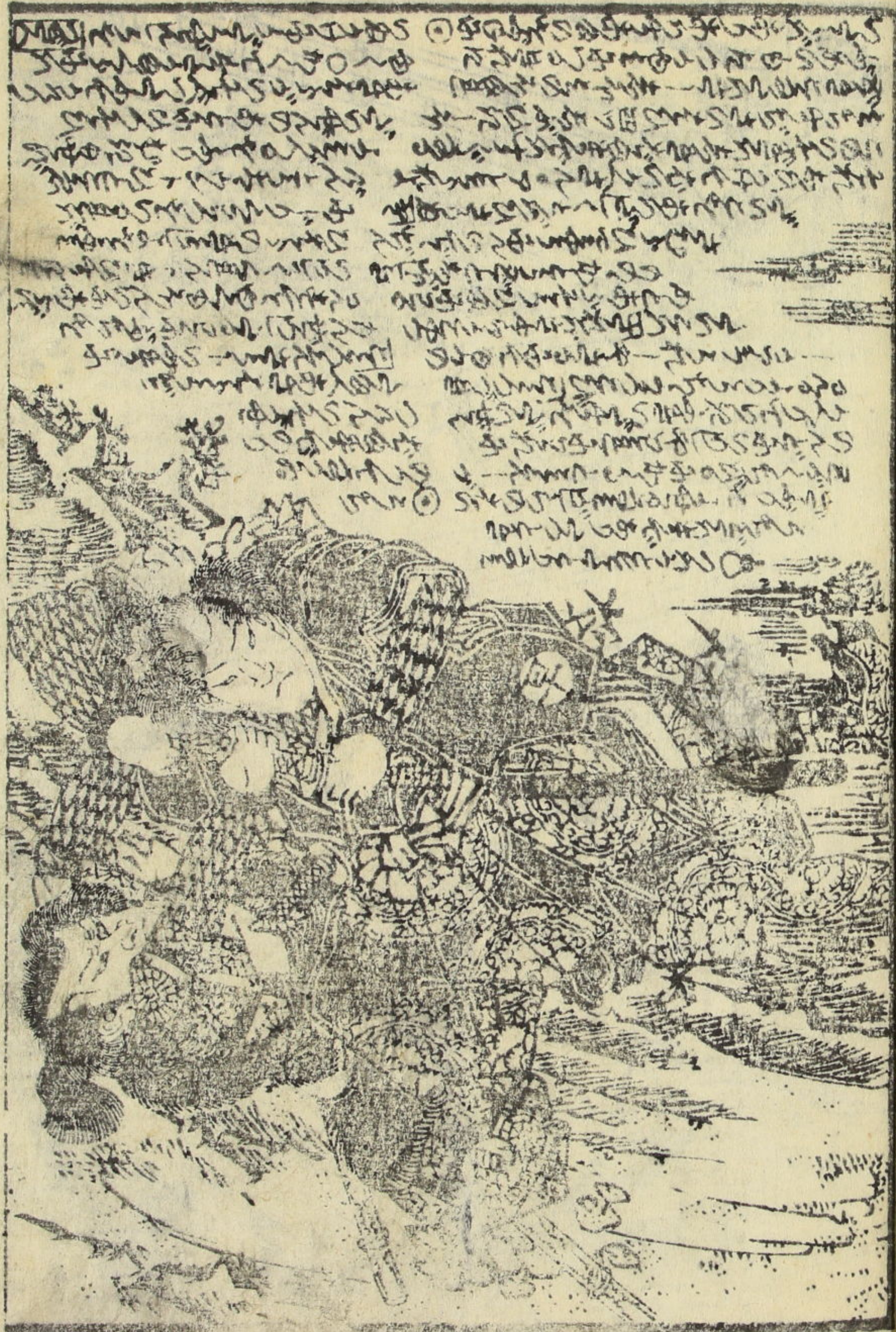
石燈籠の
上には
松の葉を
かざり
て
お供え
する
もの
なり

石燈籠の
上には
松の葉を
かざり
て
お供え
する
もの
なり
石燈籠の
上には
松の葉を
かざり
て
お供え
する
もの
なり

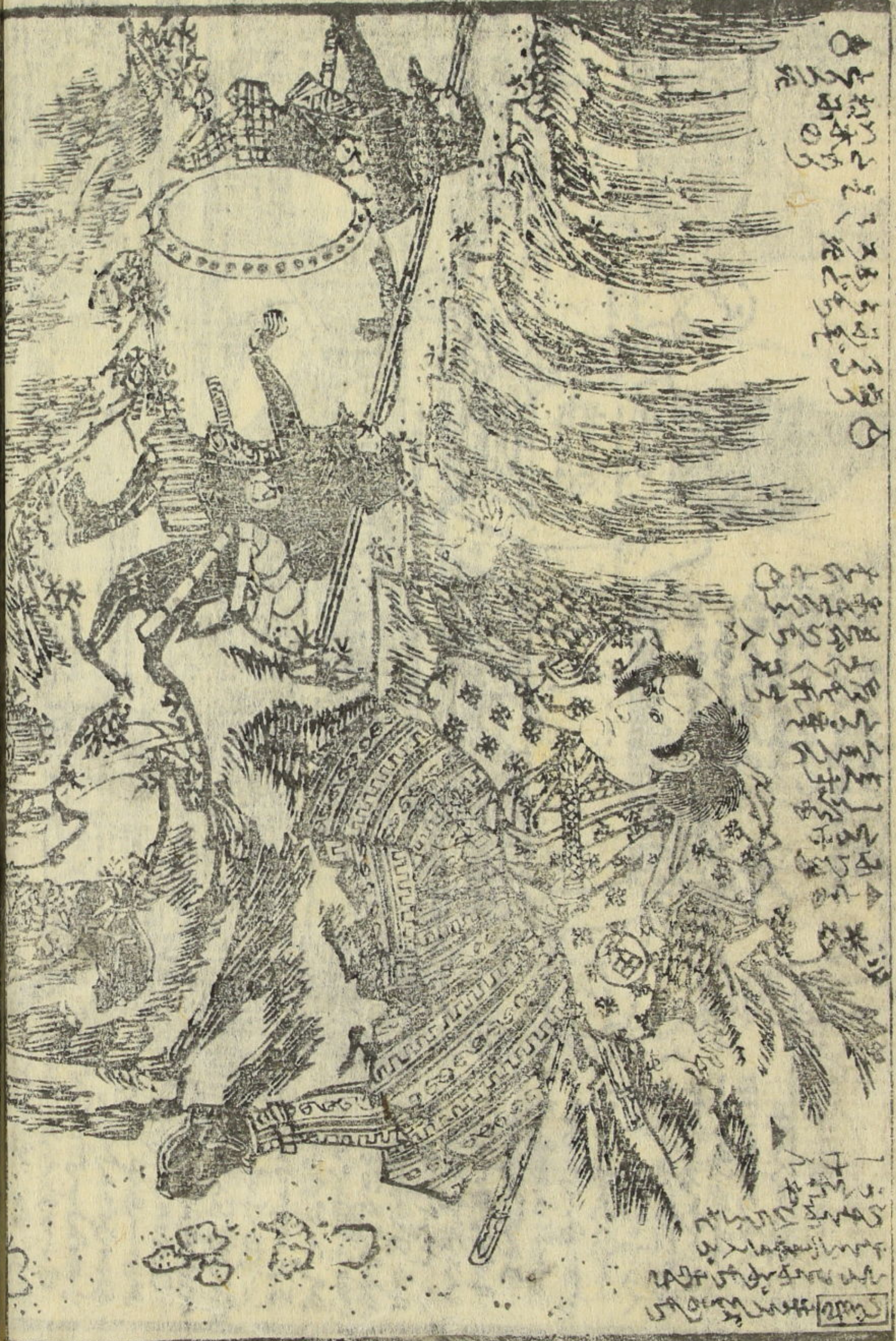


石燈籠

石燈籠の
上には
松の葉を
かざり
て
お供え
する
もの
なり
石燈籠の
上には
松の葉を
かざり
て
お供え
する
もの
なり



Handwritten text in a vertical column on the left page, written in a cursive script. The text is arranged in approximately 15 lines, starting from the top and moving downwards. The characters are dense and difficult to decipher without specialized knowledge of the script.



Handwritten text in a vertical column on the right page, written in a cursive script. The text is arranged in approximately 15 lines, starting from the top and moving downwards. The characters are dense and difficult to decipher without specialized knowledge of the script.

Additional handwritten text in a vertical column on the right page, located below the main illustration. It consists of approximately 10 lines of cursive script, continuing the text from the upper column.

種員遺稿芳幾畫



この画解の

第四十二編の

至りて後のついで

豊國画 中本 三册 近刊
交來選
蕨戯場猿若声色

慶應二寅寅歲孟陽發兌

兒雷世豪傑譚

四十三編 柳下亭種員作
四十四編 壽齋國貞画

新編金瓶梅

初編 十編迄 曲亭馬琴作
大尾 一陽齋豊國画

不思議塚小説櫻

種清作 國貞画

櫻蔭花園守

種久作 香虎画

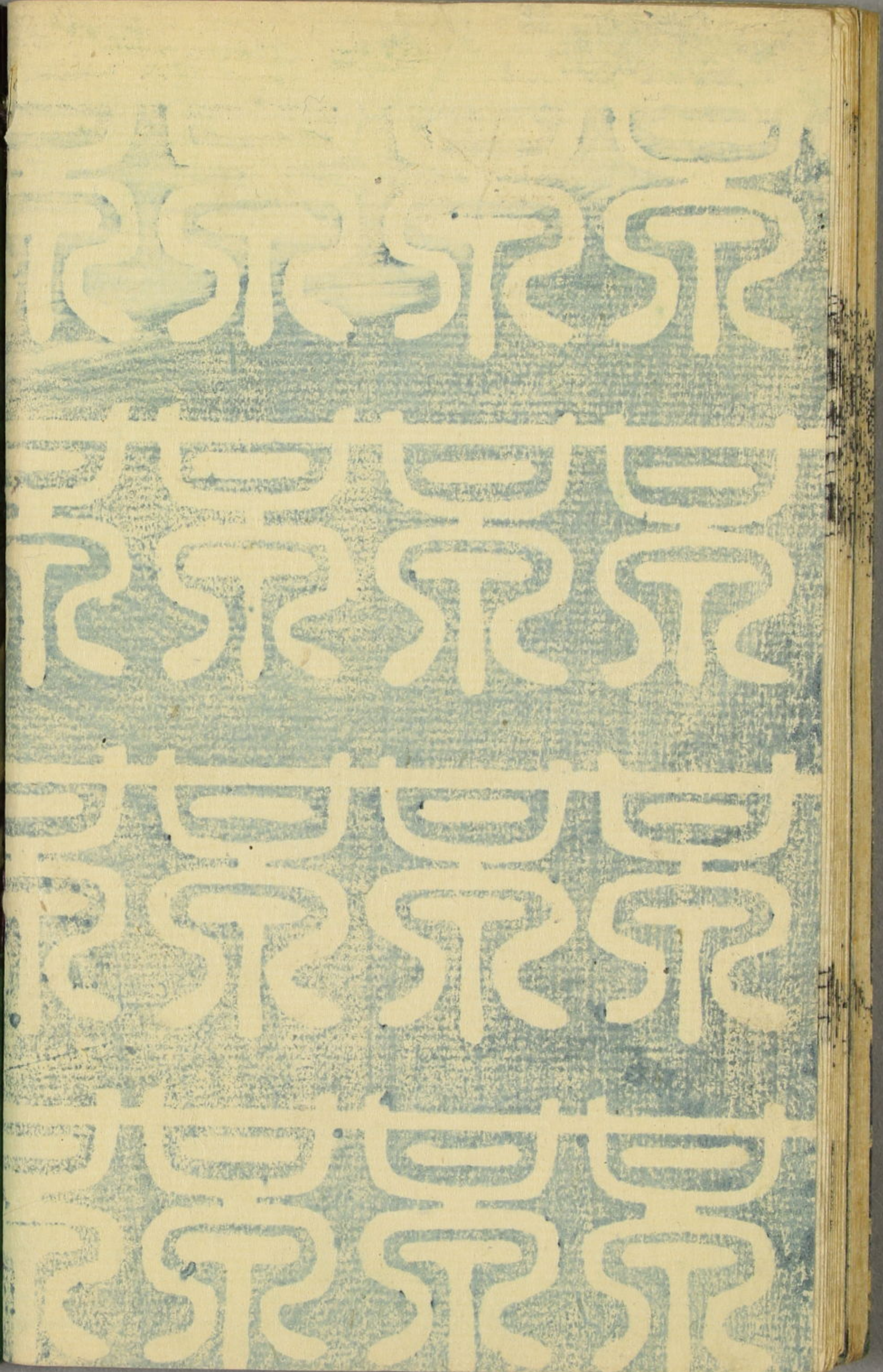
芝神明前 甘泉堂 和泉屋市兵衛板

初編ヨリ 三編迄 大尾
女子 勇麻呂画



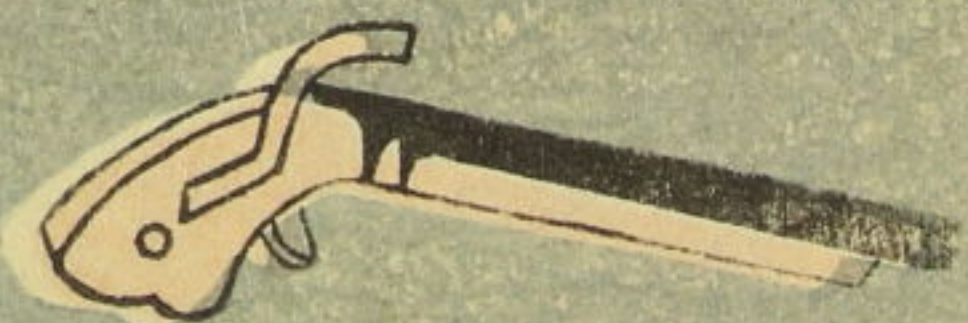
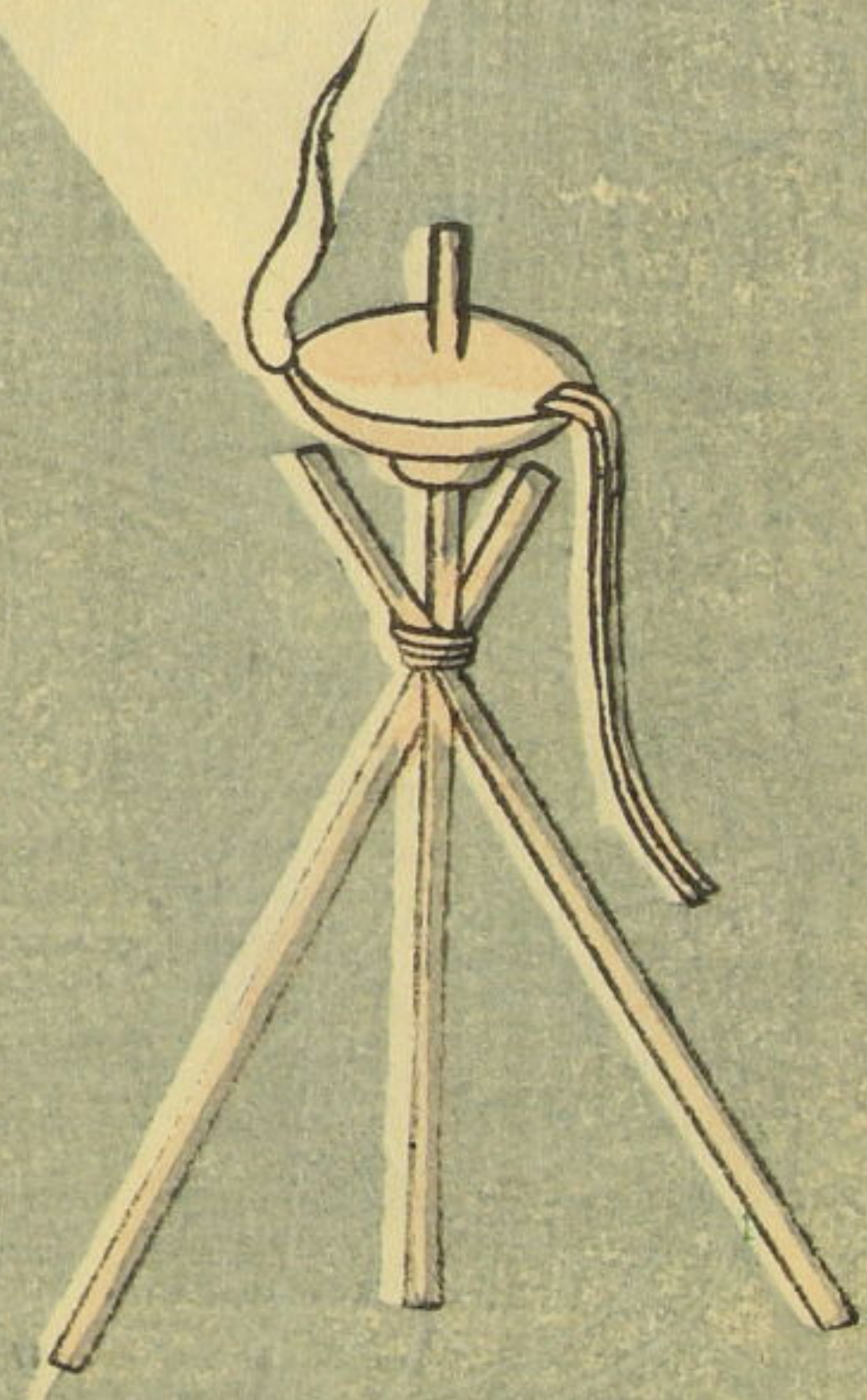
榊下亭種員作

上



兒雷也
 豪傑譚
 四十二
 編上卷

一 柙の亭作
 一 壽多画



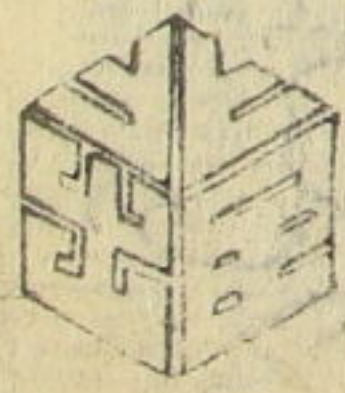
泉市 柙

天機を漏れしやうの似ては、這神史の大團圓小兒雷也なりて。
 素盞烏尊に誹り大蛇丸を八又乃の孫ちよ比校し、綱手と
 立く稲田姫の效べんとて、綱手女を稲田ひめおとす所、謂は
 雷の妻の稲妻ありに、もと田五音通ふなりて、馬琴めは、強舟
 たり。茲亦符説あり、思ふ緯あり、雷字ハ雨の冠乃下に田の
 字を書記疑り、ハ音テンありん、欽世上の通音然ハ無而電乃

言ふテンと奪つる。噫惜哉と云て、もろくは、雷尊を何擔りん身の
 切て、微の畑とぞも。見雷也、乃称小脱へんと、持氏公ハ願言て、豆州
 河津庄を扶持ハ蛙ハ訓の通バあり。と故師種員の兼稿もありり、
 ともんと、推量ど、これもえ、ぬ泉下の客。徒電の尾ハ把着こも、
 せ、とて序もるり、あん

元治二乙丑春

柳水亭種清

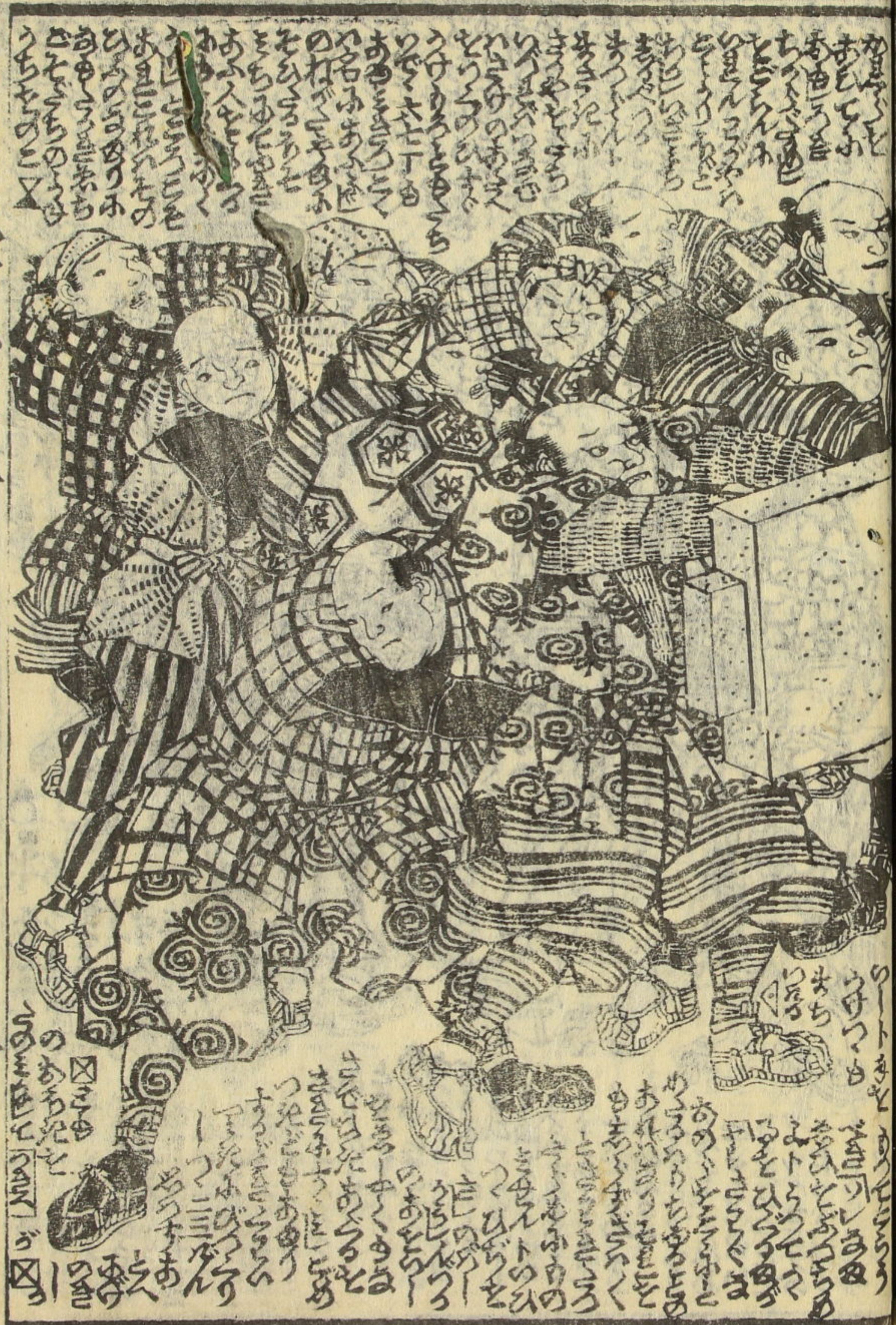




強勇婦
猫鬼火車



羽衣織衛娘
絲遊



江戸の町

二



江戸の町

行刊春新歲寅二應

女郎花五色石裏

一陽齋豐國画

黄金水大盞盃

一壽齋國貞画

滑枕道中膝栗毛

十編 十一編

一十返舎一九作
一筆庵英泉画



青面金剛神

柳水亭種清作
蝶樓國貞画

柳水亭種清作

一壽齋國貞画

いそは文庫

一柳煙亭種久作

一休草紙

同作同画

芝神明前

甘泉堂梓

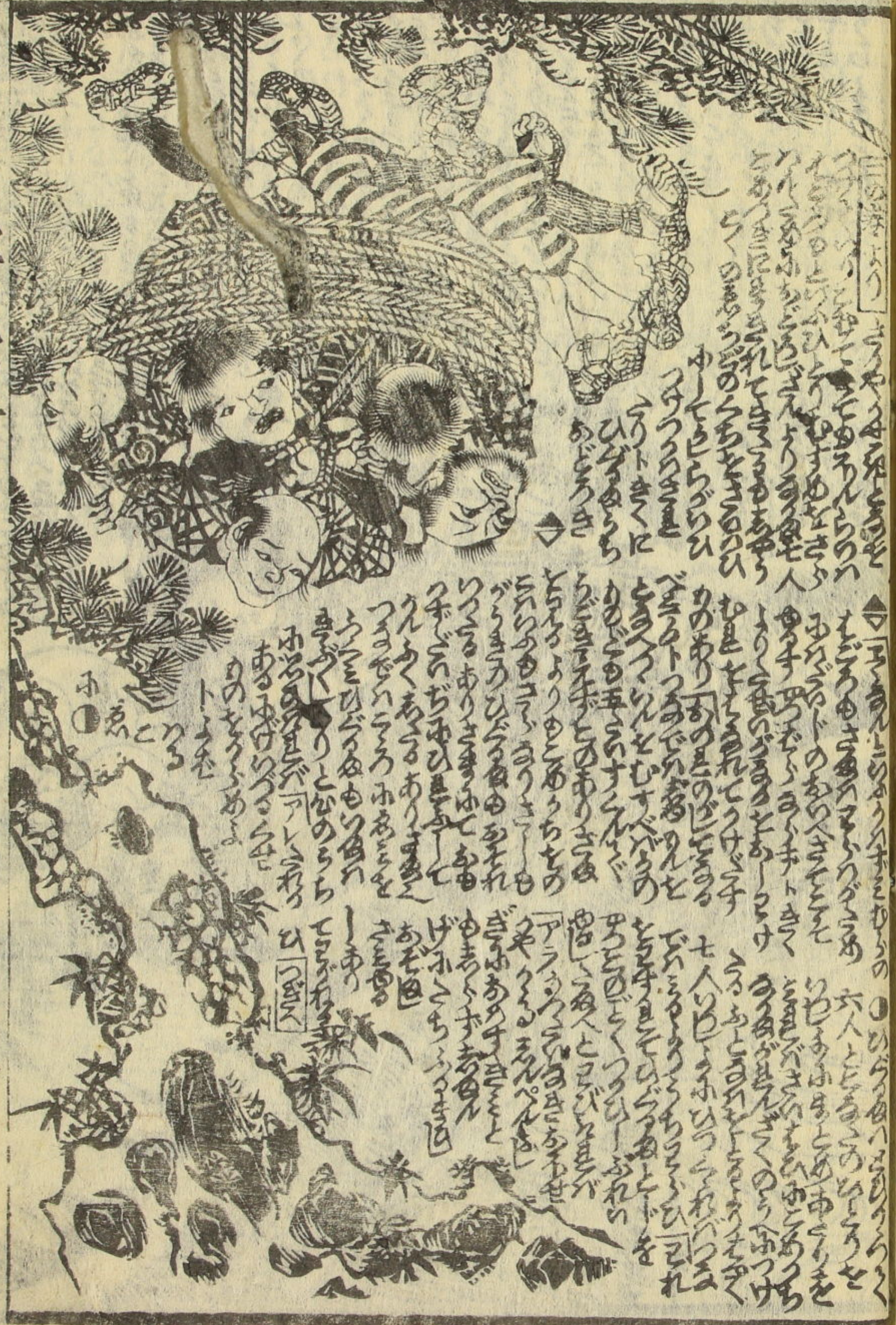


兒雷也豪傑譚
二四拾編

下

一壽齋國貞画





三

甘泉堂板

去の女

種

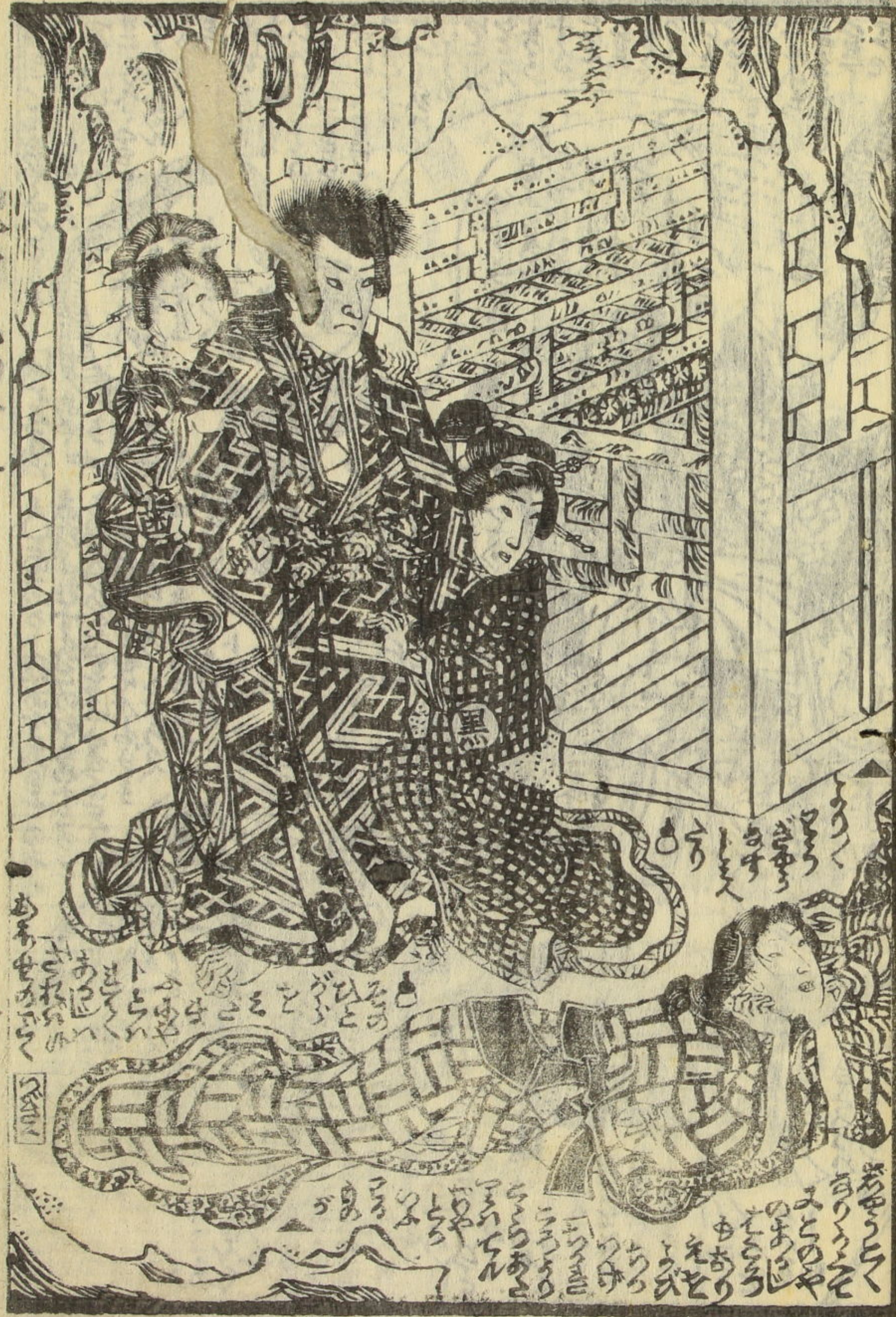
糸

園

四十二海

下のあや

四

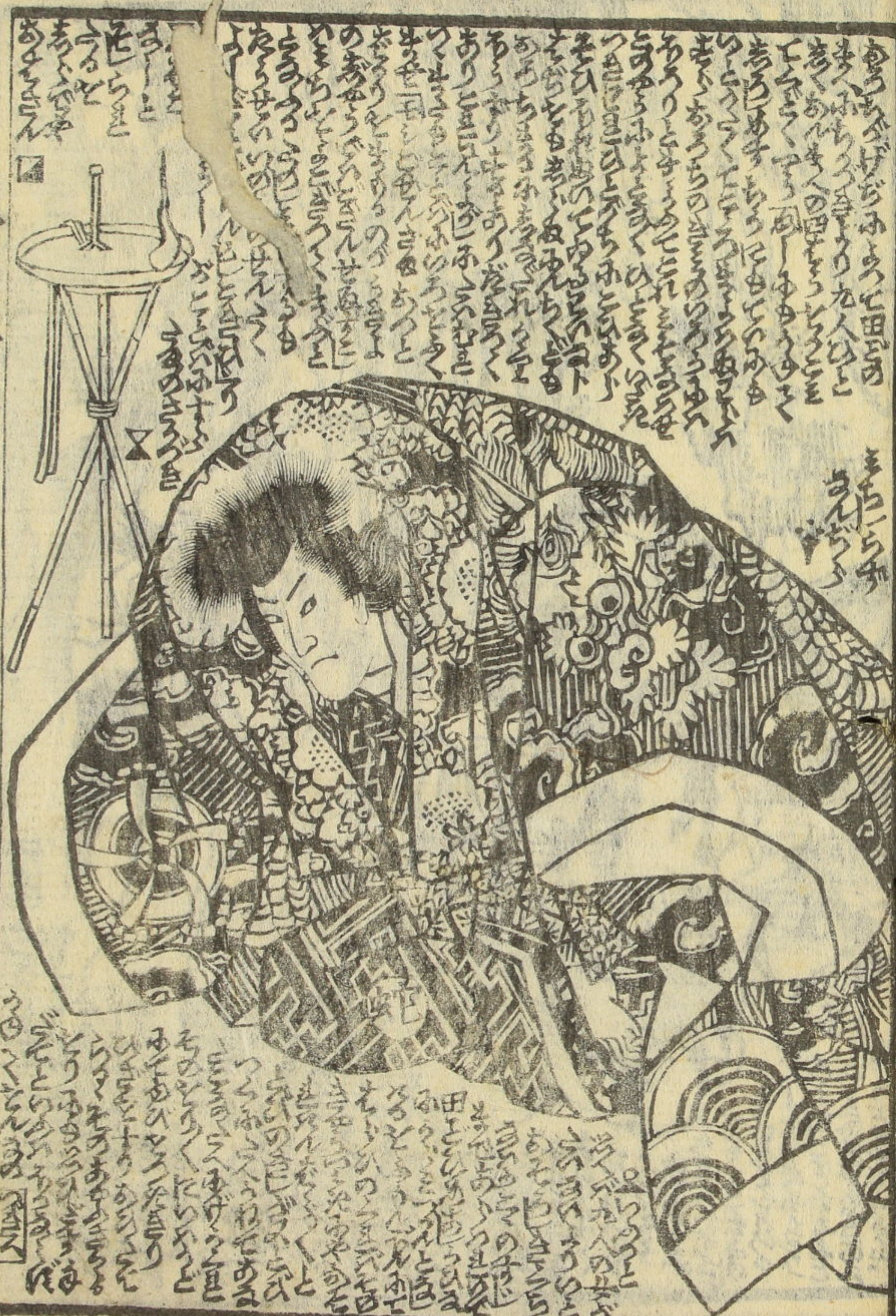




Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect, surrounding the illustration of a woman. The text is arranged in vertical columns, with some lines crossing the gutter between pages.



Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect, surrounding the illustration of a man. The text is arranged in vertical columns, with some lines crossing the gutter between pages.



慶應二寅歲孟陽兌

國貞畫圖
種清著作



備書
交來
まへと
その
あしき
四十三
べんの
はあふ
こころ
りりあ
るる
あつた
さうら
さうら
るま
あつた
あつた
あつた
あつた

兒雷也豪傑譚

四三編初
亭樓員作
四四編一
轉備國貞畫

新編金瓶梅

初編
一編迄
大尾
曲亭馬琴作
一陽齋豐國画

不思議塚小説櫻

七編八編
種清作
國貞画

小女郎蜘蛛怨並環

初編
三編迄
大尾

塔落花閑守

種久作
習虎画

也
一勇亦不画

芝神明前 甘泉堂 和泉屋市兵衛板



